

企画展 「白石加代子と「百物語」の世界」

会 期： 2022 年 1 月 8 日（土）～2022 年 2 月 13 日（日）

〈32 日間〉

会 場：展示ホール、エントランスホール

展示点数：61 点

（写真 29 点、公演資料 11 点、図書 20 点、映像 1 点）

観 覧 料：無料

入場者数：自由観覧



【内容】

この展覧会では、俳優・白石加代子氏（1941-）が第 18 回坪内逍遙大賞（岐阜県美濃加茂市主催）を受賞したことを記念し、白石氏が創り出す舞台の世界を紹介しました。

白石氏は 1967 年に早稲田小劇場（現 SCOT）に入団し、看板俳優として活躍。退団後も舞台のみならず、映画やテレビなど幅広いジャンルにおいて活動을続け、その卓越した演技力と圧倒的な存在感で国内外から高い評価を得ています。本展では、白石氏の代表作ともいえる朗読劇「百物語」を取り上げ、その魅力に迫ることを目的としました。

「百物語」とは、夜、人々が集って順番に怪談を語り合う、江戸時代に流行した遊びです。「白石加代子『百物語』シリーズ」は、古今の奇譚、怪談など、全 99 の作品を 1992 年から 2014 年まで、22 年かけて朗読した舞台です。物語の登場人物、妖、語り手など、多くの役を一人で演じ、朗読という枠を超えた豊かな表現力で観る者の心を魅了します。

この展覧会では舞台写真やチラシとともに、百物語シリーズで取り上げられた物語を掲載した本を展示し、会場で三遊亭圓朝「怪談 牡丹灯籠」を朗読する白石氏の映像を紹介しました。エネルギーに満ちた力強い白石加代子の舞台の世界をお楽しみいただけたことと思います。

この展覧会は「早稲田大学・美濃加茂市 文化交流事業」として、早稲田大学文化企画課と共催で行いました。早稲田大学歴史館では 2021 年 11 月 20 日～12 月 19 日まで開催されました。

【展示品】

1	舞台写真	第 3 話	如菩薩団／筒井康隆
2	舞台写真	第 4 話	箆笥／半村良
3	舞台写真	第 13 話	赤い蠟燭と人魚／小川未明
4	舞台写真	第 14 話	高野聖／泉鏡花
5	舞台写真	第 20 話	父の怪談／岡本綺堂
6	舞台写真	第 21 話	影を踏まれた女／岡本綺堂
7	舞台写真	第 22 話	蒲団／橘外男
8	舞台写真	第 23 話	人間椅子／江戸川乱歩
9	舞台写真	第 24 話	押絵と旅する男／江戸川乱歩
10	舞台写真	第 27 話	五郎八航空／筒井康隆
11	舞台写真	第 31 話	剃刀／志賀直哉
12	舞台写真	第 32 話	干魚と漏電／阿刀田高
13	舞台写真	第 34 話	その木戸を通して／山本周五郎

14	舞台写真	第 35 話	破約／小泉八雲		
15	舞台写真	第 37 話	猫の踊／田中貢太郎		
16	舞台写真	第 47 話	首提灯		
17	舞台写真	第 48 話	死神		
18	舞台写真	第 49 話	小袖の手／宮部みゆき		
19	舞台写真	第 51 話	ミミ／小池真理子		
20	舞台写真	第 52 話	夜が軋む／藤沢周平		
21	舞台写真	第 56 話	鉄道員（ぽっぽや）／浅田次郎		
22	舞台写真	第 57 話	真景累ヶ淵／三遊亭圓朝		
23	舞台写真	第 58 話	関節話／筒井康隆		
24	舞台写真	第 69 話	銀の仮面／ヒュー・ウォルポール		
25	舞台写真	第 75 話	雨月物語・青頭巾／上田秋成		
26	舞台写真	第 78 話	栞の恋／朱川湊人		
27	舞台写真	第 79 話	陰陽師・首／夢枕獏		
28	舞台写真	第 88 話	耳なし芳一／小泉八雲		
29	舞台写真	第 91 話	幻談／幸田露伴		
30	パンフレット	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ	1993 年	
31	パンフレット	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ②	1993 年	
32	パンフレット	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ 50 話突破記念演	1997 年	
33	パンフレット		白石加代子【百物語】	2001 年	
34	パンフレット	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ 第二十夜	2003 年	
35	フライヤー	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ 第二十一夜・第二十二夜	2004 年	
36	パンフレット	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ 第二十一夜・第二十二夜	2004 年	
37	パンフレット		白石加代子「百物語」江幡洋子「エバの衣裳ノート」	2006 年	
38	パンフレット		白石加代子【百物語】	2006 年	
39	パンフレット	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ 九十話記念号	2010 年	
40	フライヤー	岩波ホール発	白石加代子「百物語」シリーズ 第三十一夜	2014 年	
41	図書	筒井康隆『ウィークエンド・シャッフル』	第 3 話「如菩薩団」収録	2018 年	角川文庫
42	図書	半村 良『能登怪異譚』	第 4 話「筆筈」収録	2019 年	集英社文庫
43	図書	小川未明『小川未明 童話集』	第 13 話「赤い蠟燭と人魚」収録	2021 年	新潮文庫
44	図書	坂口安吾『桜の森の満開の下・白痴 他 12 篇』	第 18 話「桜の森の満開の下」収録	2021 年	岩波文庫
45	図書	岡本綺堂『岡本綺堂読物集三 近代異妖篇』	収録 第 20 話「影を踏まれた女」収録 第 21 話「父の怪談」	2020 年	中公文庫
46	図書	江戸川乱歩『人間椅子』	第 23 話「人間椅子」収録 第 24 話「押絵と旅する男」収録	2021 年	角川ホラー文庫
47	図書	志賀直哉『清兵衛と瓢箪・網走まで』	第 31 話「剃刀」収録	2021 年	新潮文庫
48	図書	山本周五郎『おさん』	第 34 話「その木戸を通して」収録	2020 年	新潮文庫
49	図書	小泉八雲『怪談・奇談』	第 35 話「破られた約束」（破約）収録 第 88 話「耳なし芳一」収録	2021 年	講談社学術文庫

50	図書	林家正蔵、桂三木助『古典落語 正蔵・三木助集』 第47話「首提灯」収録	1990年	ちくま文庫
51	図書	宮部みゆき『幻色江戸ごよみ』 第49話「小袖の手」収録	2020年	新潮社
52	図書	小池真理子『怪奇幻想傑作集 懐かしい家』 第51話「ミミ」収録	2020年	角川ホラー文庫
53	図書	藤沢周平『闇の穴』 第52話「夜が軋む」	2020年	新潮文庫
54	図書	三遊亭圓朝『真景累ヶ淵』 第57話「真景累ヶ淵」収録	2007年	岩波文庫
55	図書	岡本綺堂『岡本綺堂読物集二 青蛙堂鬼談』 第59話「蛇精」収録	2010年	中公文庫
56	図書	朱川湊人『かたみ歌』 第78話「葉の恋」収録	2019年	新潮文庫
57	図書	ヒュー・ウォルポール『銀の仮面』 第69話「銀の仮面」収録	2019年	東京創元社
58	図書	夢枕獏『陰陽師 首』 第79話「陰陽師 首」収録	2011年	文芸春秋
59	図書	三遊亭圓朝『怪談牡丹燈籠 怪談乳房榎』 第80話「怪談牡丹燈籠」収録	1998年	ちくま文庫
60	図書	幸田露伴『幻談・観画談 他三篇』 第91話「幻談」収録	2010年	岩波文庫
61	映像	白石加代子「百物語」ベストセレクション2 三遊亭圓朝「怪談牡丹籠」	2008年	

【参考】

白石加代子の「百物語」の舞台写真のパネル展示を中心に構成した。演じている白石氏の力強い身振りや豊かな表情が伝わる写真を選定した。キャプションには物語のあらすじだけではなく、白石氏や演出家、プロデューサーが公演に向けた思いを語った言葉なども書き添えた。公演資料のコーナーではチラシとパンフレットを展示した。白石加代子の「百物語」は、物語の選定に力を尽くして挑んだ作品であるため、作り手が選んだ物語を深く解釈し、どこに魅力を感じたのか、様々に考察したことを伝えることで、舞台の魅力を伝えられればと考えた。上演作品の中には、坪内逍遙と同時代の作家や関係の深い文豪が書いた怪談も含まれていたため、逍遙とその作家との関係や作品の成り立ち、文学的な位置づけも紹介した。また、座って本を読めるコーナーを作った。逍遙が序文を書いた三遊亭圓朝の落語の速記本『怪談牡丹燈籠』を朗読劇にした映像を常時、見られるように流した。



〔写真1 展示場全体1〕



〔写真2 展示場全体2〕



〔写真3 坪内逍遙と同時代の作家による「百物語」コーナー〕